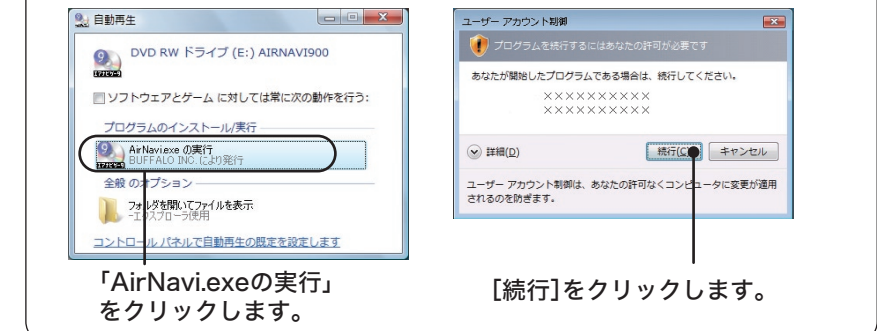
画面で見るマニュアルの読み方「AirStation設定ガイド」

設定で困ったときや、さらに細かな設定をする場合は、以下の手順で「画面で見るマニュアル(AirStation設定ガイド)」を参照してください。

※「画面で見るマニュアル(AirStation設定ガイド)」には、ネットゲームを楽しんだり、WWWサーバを公開したりする手順も記載されています。

1. CD-ROM「エアナビゲータCD」をパソコンにセットします。

注意 **以下の画面が表示されたら？**

「AirNavi.exeの実行」をクリックします。　［続行］をクリックします。

2. ［マニュアルを読む］をクリックします。

3. 「マニュアルをインストールしてから読みますか？」と表示されますので、インストールする場合は、［はい］をクリックします。
   ※インストールしたマニュアルは、［スタート］－［(すべての)プログラム］－［BUFFALO］－［エアステーションユーティリティ］－［AirStation設定ガイド］から、いつでも参照することができます。

4. 「AirStation 設定ガイド」が表示されますので、ご覧になりたい項目をクリックしてください。

補足情報

ロープロファイルPCIスロットに取り付ける場合

パソコン本体のPCIスロットが「ロープロファイルPCIスロット」の場合は、スロットカバーを交換する必要があります。下図のようにスロットカバーを交換してください。

スロットカバーをロープロファイル用に取り替えます。

各部の名称とはたらき

無線アダプタの各部の名称とはたらきを説明します。

製品仕様

製品仕様一覧

無線LANインターフェース	準拠規格	ARIB STD-T66（IEEE802.11b/g） 小電力データ通信システム規格
		無線LAN標準プロトコル IEEE802.11b/IEEE802.11g/Draft IEEE802.11n
	伝送方式	多入力多出力直交周波数分割多重変調（MIMO-OFDM）方式 直交周波数分割多重変調（OFDM）方式 直接拡散型スペクトラム拡散（DS-SS）方式、単信（半二重）
対応パソコン（※1）		PCIバス（Rev.2.1以降）を搭載したDOS/V機（OADG仕様）、PC98-NXシリーズ
対応OS（※2）		Windows Vista/XP/2000
送信周波数範囲（中心周波数）		2412～2472MHz（1～13チャンネル） ※基本的に携帯電話、コードレスホン、テレビ、ラジオ等とは混信しませんが、これらの機器が2.4GHz帯の無線を使用する場合は、混信が発生する可能性があります。
データ転送速度		130/117/104/78/52/39/26/13Mbps（OFDM） 65/58.5/52/39/26/19.5/13/6.5Mbps（OFDM） 54/48/36/24/18/12/9/6Mbps（OFDM） 11/5.5/2/1Mbps（DS-SS,CCK）
セキュリティ		WPA-PSK（TKIP/AES）、WEP（128/64bit）
消費電力/消費電流		最大3000mW / 最大700mA
動作環境		温度： 0～55℃　　湿度： 20～80%（結露なきこと）
外形寸法		126.6(W)×64.4(H)×13.7(D)mm(ブラケットを含まず)
重量		63g（アンテナを含まず）

※1 デュアルプロセッサ搭載機種には対応していません。

※2 スタンバイ/休止状態には対応していません。

※最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ(buffalo.jp)を参照してください。

■電波に関する注意

- 本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、工事設計認証を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。また、本製品は、日本国内でのみ使用できます。
- 本製品は、工事設計認証を受けていますので、以下の事項をおこなうと法律で罰せられることがあります。
  - ・本製品を分解／改造すること
  - ・本製品の裏面に貼ってある証明ラベルをはがすこと
- IEEE802.11b/g対応製品は、次の場所で使用しないでください。
  電子レンジ付近の磁場、静電気、電波障害が発生するところ、2.4GHz付近の電波を使用しているものの近く(環境により電波が届かない場合があります。)
- IEEE802.11b/g対応製品の無線チャンネルは、以下の機器や無線局と同じ周波数帯を使用します。
  - ・産業・科学・医療用機器
  - ・工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の無線局
    ①構内無線局(免許を要する無線局)　②特定小電力無線局(免許を要しない無線局)
- IEEE802.11b/g対応製品を使用する場合、上記の機器や無線局と電波干渉する恐れがあるため、以下の事項に注意してください。
  1 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
  2 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合は、速やかに本製品の使用周波数を変更して、電波干渉をしないようにしてください。
  3 その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社サポートセンターへお問い合わせください。

使用周波数帯域	2.4GHz
変調方式	DS-SS方式/OFDM方式　（IEEE802.11b/g対応製品） DS-SS方式　（IEEE802.11b対応製品）
想定干渉距離	40m以下
周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ「構内無線局」「特定小電力無線局」帯域を回避可能

無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。
その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁等)を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、通信内容を盗み見られる/不正に侵入されるなどの可能性があります。
BUFFALOの無線LANセキュリティに対する取り組みについては、「AirStation設定ガイド」の「無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意」をご覧ください。

らくらく！セットアップシート
2007年 2月18日　第5版発行　発行 株式会社バッファロー

WLI-PCI-G144N マニュアル　らくらく！セットアップシート

このたびは、本製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく使用するために、はじめにこのマニュアルをお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

無線アダプタを使えるようにする

ステップ1 箱に入っているものを確認しよう

万がいち、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

□無線アダプタ(子機)……1個　□エアナビゲータCD……1枚

□アンテナ……1個　□らくらく！セットアップシート(本紙)..1枚

□ロープロファイルPCI用スロットカバー……1個　□安全にお使いいただくために必ずお読みください(保証書つき)……1枚

※本製品は、本紙によってセットアップや設定ができるため、冊子のマニュアルは添付しておりません。本紙よりも詳細な情報が必要な場合は、エアナビゲータCD内の電子マニュアルを参照してください。

※本製品の保証書は別紙「安全にお使いいただくために必ずお読みください」に印刷されています。修理の際は、必要事項を記入のうえ切り取って、本製品と一緒にお送りください。

※追加情報が別紙で添付されている場合は、必ず参照してください。

ステップ2 無線アダプタ(子機)を取り付けよう

無線アダプタ(子機)をパソコンに取り付けます。

※Windows 2000をお使いの場合は、パソコンにInternet Explorer5.5以降がインストールされている必要があります。

- ・パソコンによってカバーの取り付けやPCIバスの位置、数が異なります。必ず、パソコンのマニュアルを参照し、各メーカーの定める手順に従って、取り付けをおこなってください。
- ・周辺機器の取り付け／取り外しについては、各周辺機器のマニュアルを参照し、各メーカーの定める手順に従ってください。

1. パソコンおよび周辺機器の電源スイッチをすべてOFFにして、電源コードをコンセントから抜きます。
2. パソコン本体に接続してあるケーブル類をすべて外した後、パソコン本体のカバーを取り外します。
3. 無線アダプタ(子機)を取り付ける箇所のPCIバススロットのカバーを取り外します。
   - ・取り外したネジは本製品を固定するのに使用します。紛失しないようにしてください。
   - ・取り外したPCIバススロットのカバーは大切に保管しておいてください。
   - ・PCIバススロットのホコリ・チリなどは取り除いてください。
4. 無線アダプタ(子機)をPCIバススロットに取り付け、PCIバススロットのカバーを固定していたネジで本製品を固定します。

メモ 奥までしっかりと差し込まれているか確認してください。

5. パソコン本体のカバーを元通りに取り付けた後、ケーブル類を接続し、電源コードを元通りに差し込みます。
6. 無線アダプタ(子機)にアンテナを接続します。

アンテナのコネクタは精密部品です。アンテナやコネクタに無理な力が加わらないよう、取り扱いには十分注意してください。コネクタに強い力が加わると、破損の原因となります。

メモ
- ・アンテナは、机の上などの見通しのよい高いところに設置してください。
- ・アンテナの角度は、電波状態に応じて変更してください。

右上へつづく

ステップ3-a セットアップしよう(Windows XP/2000編)

Windows XP/2000に取り付けた無線アダプタ(子機)のドライバおよびユーティリティをインストールします。

1. パソコンの電源をONにします。
2. パソコンが起動すると、自動的にウィザード画面が表示されます。各OSの手順にしたがって、ウィザード画面を閉じてください。

Windows XPをお使いの場合

①

「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されます。

［キャンセル］をクリックします。

② 手順3へ進んでください。
「ハードウェアのインストール中に問題が発生しました」と右下に表示され、「ヘルプとサポートセンター」ウィンドウが表示された場合は、［キャンセル］→［完了］をクリックして、ウィンドウを閉じてから、手順3へ進んでください。

Windows 2000をお使いの場合

①［新しいハードウェア検索ウィザードの開始］画面が表示されたら、［次へ］をクリックします。

注意 ウィザード画面では、［キャンセル］をクリックしないでください。［キャンセル］をクリックしてしまったときは、パソコンを再起動してください。

②

「デバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」にチェックを入れます。

［次へ］をクリックします。

③

全てのチェックを外します。

［次へ］をクリックします。

④

「デバイスを無効にする」にチェックを入れます。

［完了］をクリックします。

⑤ 手順3へ進んでください。

3. 添付のCD-ROM(エアナビゲータCD)をパソコンにセットします。
   しばらくすると、エアナビゲータが起動します。
4. 「かんたんスタート」をクリックします。

次ページへつづく

おもて面からのつづき

❺ 「AirStation無線アダプタ(子機)」をクリックします。

❻ 「インストール開始」をクリックします。

❼ 画面にしたがって、インストールをおこなってください。

❽ しばらくセットアップを続けると、下の画面が表示されます。

●AOSS™対応のAirStation(親機)と自動接続する場合
「AOSSでワンタッチ簡単接続(おすすめ)」をクリックした後、画面にしたがってAirStation(親機)のAOSSボタンを約３秒間押し続けてください。
⇒AOSSの手順やAOSSボタンについては、お使いのAirStationのマニュアルを参照してください。

**画面にしたがって、セットアップを続けてください。
インターネットに接続できたら、設定完了です。**

●アクセスポイントを手動で検索して接続する場合
「他社製アクセスポイントなどを手動で検索して接続」をクリックした後、アクセスポイントに接続してください。
⇒詳細な手順は、下記を参照してください。

1.AirStation(親機)または他社製アクセスポイントが検索されます。
①SSID(ネットワーク名)を選択します。
②[接続]をクリックします。

2.
①無線の暗号化方式を選択します。
選択できる暗号化方式は、製品によって異なります。
②暗号化キーを入力します。
③[接続]をクリックします。

・この接続をプロファイルに登録する場合は、「プロファイルに登録する」のチェックマークをつけて、[接続]をクリックします。
・暗号化方式が「WEP」の場合は、通常、「１」の欄に暗号化キーを入力します。

3.
[×]をクリックして、画面を閉じます。
「認証完了」と表示されます。
※暗号がWEPまたは暗号化なしの場合は、「接続」と表示されます。

※親機との距離が近すぎるとスループットが落ちる場合があります。通信時は、親機と30cm以上離してお使いください。

**画面にしたがって、セットアップを続けてください。
インターネットに接続できたら、設定完了です。**

右上へつづく

ステップ3-b セットアップしよう（Windows Vista編）

Windows Vistaに取り付けた無線アダプタ(子機)のドライバおよびユーティリティをインストールします。

❶ パソコンを起動します。

❷ パソコンが起動すると、「デバイスドライバソフトウェアが正しくインストールされました。」と表示されます。

❷ 添付のCD-ROM（エアナビゲータCD）をパソコンにセットします。

注意 以下の画面が表示されたら？
「AirNavi.exeの実行」をクリックします。
[続行]をクリックします。

❸ 「かんたんスタート」をクリックします。

❹ 「AirStation無線アダプタ(子機)」をクリックします。

❺ 画面にしたがって、インストールをおこなってください。

❻ しばらくセットアップを続けると、下の画面が表示されます。

●自動セキュリティ設定で接続する場合
(AOSS™またはWPSプッシュボタン式に対応したAirStation(親機)と接続する場合)
「自動セキュリティ設定(かんたん)」をクリックした後、画面にしたがってAirStation(親機)のAOSSボタンを約３秒間押し続けてください。
⇒AOSSの手順やAOSSボタンについては、お使いのAirStationのマニュアルを参照してください。

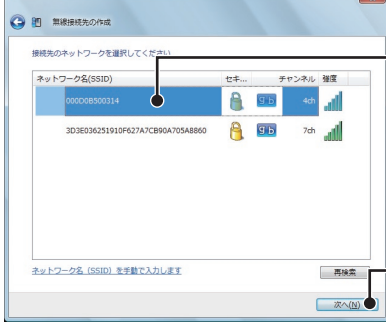
**画面にしたがって、セットアップを続けてください。
インターネットに接続できたら、設定完了です。**

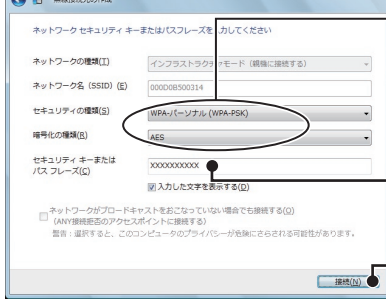
●アクセスポイント(親機)を手動で検索して接続する場合
「手動設定(上級者向け)」をクリックした後、アクセスポイントに接続してください。
⇒詳細な手順は、下記を参照してください。

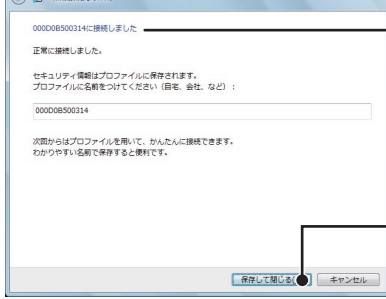
※事前に接続するアクセスポイントのSSIDと暗号化キーを調べておく必要があります。
弊社製AirStation(親機)をお使いの場合は、エアナビゲータCD内の「マニュアルを読む」ー「困ったときは」を参照してください。
他社製アクセスポイントの場合は、アクセスポイントのマニュアルを参照するか、アクセスポイントメーカにお問合せください。

1.手動設定の接続方法を選択します。

「セキュリティ情報を手動で入力して接続」を選択します。

2.AirStation(親機)または他社製アクセスポイントが検索されます。

①SSID(ネットワーク名)を選択します。
②[次へ]をクリックします。

3.

①無線の暗号化方式を選択します。
選択できる暗号化方式は、製品によって異なります。
②暗号化キーを入力します。
③[接続]をクリックします。

4.

「〜に接続しました」と表示されます。
[保存して閉じる]をクリックして、画面を閉じます。

※親機との距離が近すぎるとスループットが落ちる場合があります。通信時は、親機と30cm以上離してお使いください。

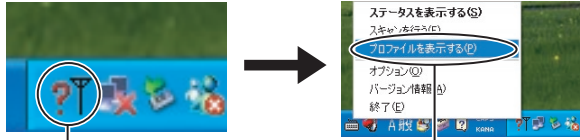
**画面にしたがって、セットアップを続けてください。
インターネットに接続できたら、設定完了です。**

困ったときは

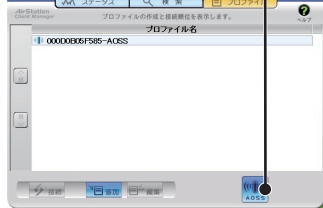
AirStation設定ガイド※1の「困ったときは」を参照してください
画面・イラストを使ったわかりやすい解決策が記載してあります。

●AirStation(親機)または他社製アクセスポイントのSSIDが表示・検索されない場合
⇒パソコンを机の下などの見通しの悪いところに設置すると、電波が届きにくくなることがあります。パソコンを机の上などの見通しのよいところに設置してください。
⇒アクセスポイントの設定で「ANY接続」を「許可しない」設定、またはSSIDを通知しないなどの設定になっていないか確認してください。

●無線アダプタ(子機)のドライバがインストールできない場合
⇒無線アダプタ(子機)を下記の手順で再インストールしてください。
1.添付のCD-ROM(エアナビゲータCD)をパソコンにセットします。
2.[オプション]ー[ドライバの削除]を実行し、無線アダプタ(子機)のドライバをいったん削除します。
3.パソコンを再起動します。
4.本紙「ステップ2　セットアップしよう」の手順⑧(P.1)から再度インストールをおこなってください。
⇒Windows XP/2000では、コンピュータの管理者権限があるユーザー(Administrator等)でログインしてください。
※Windows XP/2000で登録したユーザーは、制限つきアカウントに設定しない限り、コンピュータの管理者権限を持っています。

●AOSSで無線接続したい(Windows XP/2000をお使いの場合)
⇒AOSSでAirStation(親機)と無線アダプタ(子機)を無線接続するには、以下の手順でおこないます。
1. 画面右下のタスクトレイにある アイコンを右クリックして、「プロファイルを表示する」を選択します。

右クリック
「プロファイルを表示する」を選択

2.

「AOSS」ボタンをクリックします。

3. 以後は、画面にしたがって接続を完了させてください。

●自動セキュリティ設定「AOSS/WPSプッシュボタン式」で無線接続したい(Windows Vistaをお使いの場合)
※親機および子機が「WPSプッシュボタン式」に対応していない場合は、AOSSで無線接続をおこないます。
1. 画面右下のタスクトレイにある または アイコンをクリックします。

クリック

2. 「接続先の作成」をクリックします。

3. 以後は、画面にしたがって接続を完了させてください。

●AOSSでAirStation(親機)と接続できない場合
⇒AOSSで接続できないときは、AirStation(親機)と無線アダプタ(子機)を近づけてから、再度AOSSで接続してください。
⇒AirStation(親機)に接続されているLANケーブルを、すべてはずしてから、再度AOSSで接続してください。
⇒セキュリティソフトウェアなどのファイアウォール機能を無効にしてから、再度AOSSで接続してください。
※詳細な手順は、「AirStation設定ガイド※1」の中の「困ったときは(カテゴリ別Q&A)」→「エアステーションに無線接続ができない場合」を参照してください。

●パソコン同士をネットワークで接続する場合
⇒各パソコンにネットワークの設定が必要です。Windowsのマニュアルやヘルプを参照して設定してください。
「AirStation設定ガイド※1」の中の「困ったときは(カテゴリ別Q&A)」→「パソコンとの通信で困ったとき」→「パソコンのフォルダの共有設定例」にも設定例が記載されていますので、参考にしてください。

※1 「補足情報」の「AirStation設定ガイドの読み方」(P.4)を参照。